



▲比木城山の全景（北方上空から）

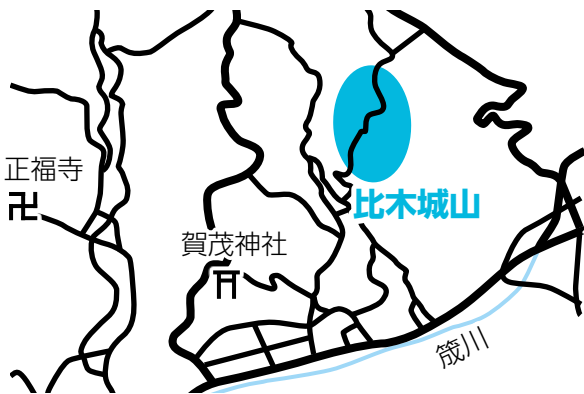


▲薬研堀と溝



▲二の曲輪の遺構群

市内比木地区



埋蔵文化財包蔵地

比木城山

# History

## キラリを再発見

### 掘立柱建物跡が検出された城跡

「おんな城主 直虎」特別編で紹介された新野地区だけでなく、朝比奈や比木地区にも中世の山城があります。比木城山は、比木原台地が比木字三間に張り出した標高106mの先端部に位置しています。

城跡は本曲輪と二の曲輪の2つからなります。本曲輪は東西が55m、南北60m、二の曲輪は東西30m、南北50mほどです。2つの曲輪の間の西側斜面には、二重の豎堀が確認され、全体的に豎堀や横堀が良く残っています。

この城跡は2度にわたり発掘調査が行われました。1度目の平成11年度には鎌倉から室町期にかけての溝や集石土坑と戦国時代の薬研堀が確認されました。2度目の平成16年度の二の曲輪の発掘調査では、鎌倉から室町期にかけての集石遺構と1棟の大規模な掘立柱建物跡、戦国時代の3棟の掘立柱建物跡が確認されました。このことから、室町時代以前にあった在地領主の居館跡を戦国時代になって武田勝頼か徳川家康が改修したことが明らかになりました。

照 会 社会教育課 ☎0537-8735

# Atomic

## 暮らしと原子力

### 原子力災害を想定した 中部電力(株)の緊急事態対策訓練

原子力災害を想定した緊急事態対策訓練が3月9日、浜岡原子力発電所で実施され、関係者約600人が参加しました。

年に2回実施する総合訓練の一つで、県をはじめ周辺自治体が訓練の様子を視察し、現場対応力を確認しました。

#### 【主な訓練内容】

- ① 重大事故等対応訓練  
炉心損傷への対応、格納容器破損防止対応
- ② 通報訓練  
社外に対しての通報連絡
- ③ 避難誘導訓練  
事象の進展に応じた退避判断および構内一斉放送による退避誘導
- ④ 原子力災害医療訓練  
放射線管理区域内のけが人の搬出訓練
- ⑤ モニタリング訓練  
可搬型モニタリングポストを用いた環境モニタリング



▲緊急事態対策訓練の様子

